



## Amptコミュニケーション・ ユニット

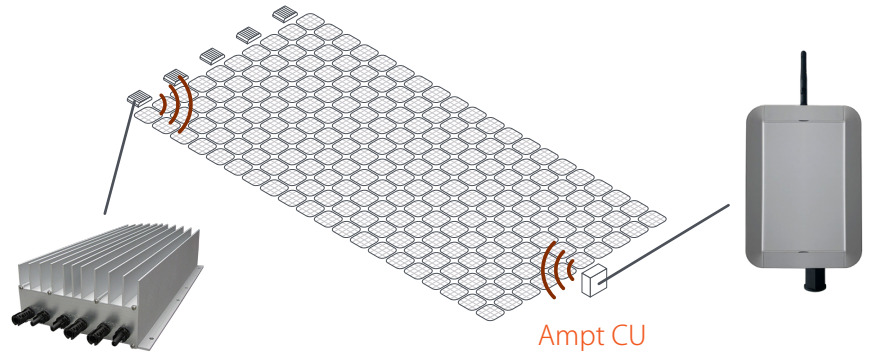
### O&Mの質を高める高精度の同期データ

アンプト通信ユニット (CU) は、双方向ワイヤレス通信を介してアンプトストリング最適化から String View®データを収集することで、重要なシステムパフォーマンスデータを提供します。String Viewデータには、各最適化入力からのPVストリング電流と電圧、最適化の出力電流と電力、および日毎の統合エネルギーデータが含まれます。アンプトCUは、データをSCADAまたはデータ監視システムに渡して、フィールド内での情報をリモートオペレーションセンターまたは第三者の監視サービスを通じて利用可能です。

- 各ストリングの性能を遠隔トラッキング
- システム異常およびその位置を迅速に特定
- 予測性の向上によるリスク低減
- O&Mのコスト削減

## 利点

- ・ 可視性 - システム出力をリモートで追跡し、問題を迅速に特定して場所を特定する
- ・ 同期性 - すべてのオプティマイザにわたる時間点の測定値を表示し、イベントとデータを相関させる
- ・ 精度 - +/- 0.25% の精度で出力を測定
- ・ 互換性 - サードパーティのSCADAゲートウェイにシームレスに接続
- ・ 最大出力 - ブレーカ/ヒューズの開閉状態、緩い接続、土壌、植生管理、劣化、トラッカー架台の不整合などからの隠れた損失を回避。



### Ampt String Optimizer

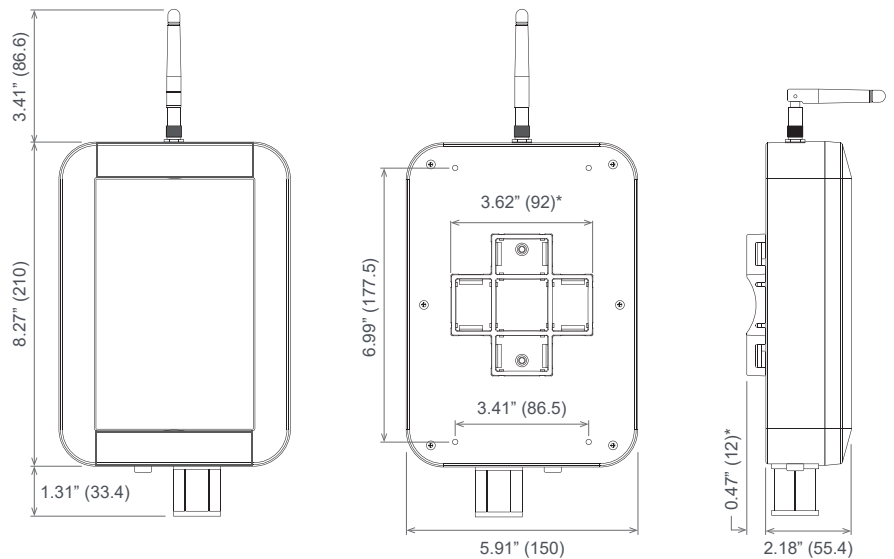
ワイヤレス通信によってデータを Ampt CU に提供

### Ampt CU

オプティマイザのデータやレポートをお客様のSCADAシステムに集計

## 特長

- ・ String View - オプティマイザの入力と出力からのストリングレベルデータ
- ・ 簡単なマッピング - 電気的および物理的なサイトレイアウトのデータを一致させる
- ・ Modbus対応 - SunSpecフォーマットでデータを提供
- ・ API - カスタム統合と分析用のJSON形式で処理しやすい遠隔データ
- ・ コミッショニング UI - PVフィールドでの電気接続のトラブルシューティングを迅速に行うためのデータを提供



寸法 [単位: インチ(ミリメートル)]

\* オプションのマウンティングブラケットおよびステンレス鋼製ベルトが付属します。

### データ通信

Amptオプティマイザとのインターフェース	双方向のワイヤレス通信
MW当りのコミュニケーションユニット数	1~2個
データ監視システムとのインターフェース	Modbus TCP と HTTP JSON
データ監視との接続	イーサネット10/100 Base T
測定精度	± 0.25%
データ間隔	1分
ローカルデータストレージ	45日分のローリング・バッファ

### 電気系統

電源	PoE給電、消費電力 < 4W
PoE給電	クラス0、802.3afモードAとB、802.3atタイプ1 (RJ-45コネクタ)
Ampt CU での公称動作電圧	48 V

### 機械仕様

重量	1.23lbs. (556g)
寸法(高さ x 長さ x 幅)	12.99in x 5.91in x 2.18in (330mm x 150mm x 55.4mm)
防水防塵性能	IP67
周囲温度動作範囲	-4 °F ~ +140 °F (-20 °C ~ + 60 °C)

### 一般

コンプライアンス	FCC/パート15、クラスB; IEC/UL 62368に対するETL認証; CSA C22.2 62368-1
----------	--